

■表側：【Q8-4】経常利益推移（前年度比）【現在の経営状況等について】

■表頭：【Q1-4】サービス提供の見直し【現在抱えている経営・マネジメント上の問題】

	合計	大変 困っている	やや 困っている	どちらとも 言えない	あまり 困っていない	ほとんど 困っていない	無回答
全体	876 100.0	44 5.0	324 37.0	381 43.5	98 11.2	13 1.5	16 1.8
10%以上増加	25 100.0	2 8.0	9 36.0	8 32.0	4 16.0	1 4.0	1 4.0
5%以上増加	48 100.0	1 2.1	16 33.3	20 41.7	7 14.6	3 6.3	1 2.1
横ばい(+/-5%)	296 100.0	14 4.7	87 29.4	147 49.7	40 13.5	4 1.4	4 1.4
5%以上減少	336 100.0	16 4.8	140 41.7	146 43.5	28 8.3	2 0.6	4 1.2
10%以上減少	136 100.0	10 7.4	60 44.1	48 35.3	12 8.8	3 2.2	3 2.2

○ 上記の間についての対応方策の有無

上記の間についての対応策の有無について平成17年9月以前から平成18年9月以降の経常利益の推移別に特徴をみると、『10%以上増加』の事業所で対策を立てている割合（立てている+少し立てている）が80.0%と、他と比較して最も高くなっている。次いで『5%以上増加』の事業所で75.0%、『10%以上減少』の事業所でも73.6%と、経常利益が増加している事業所、減少している事業所とも7割以上が対策を立てている。なお、対策を立てている割合が最も低いのは『5%以上減少』の事業所の69.3%であった。

■表側：【Q8-4】経常利益推移（前年度比）【現在の経営状況等について】

■表頭：【Q1-6】上記の間についての対応方策の有無【現在抱えている経営・マネジメント上の問題】

	合計	立てている	少し立てている	あまり 立てていない	ほとんど 立てていない	無回答
全体	876 100.0	137 15.6	490 55.9	136 15.5	12 1.4	101 11.5
10%以上増加	25 100.0	3 12.0	17 68.0	3 12.0	-	2 8.0
5%以上増加	48 100.0	11 22.9	25 52.1	4 8.3	-	8 16.7
横ばい(+/-5%)	296 100.0	48 16.2	167 56.4	45 15.2	4 1.4	32 10.8
5%以上減少	336 100.0	49 14.6	184 54.8	60 17.9	5 1.5	38 11.3
10%以上減少	136 100.0	18 13.2	82 60.3	16 11.8	2 1.5	18 13.2

(2) 施設の特徴

施設の特徴について平成17年9月以前から平成18年9月以降の経常利益の推移別に特徴をみると、「サービスの質」が利用者に伝わっていると思う」と「サービスへのこだわり」が利用者に伝わっていると思う」については、経常利益が『10%以上増加』の事業所でその通りである（その通りである+ややその通りである）と答えた割合が他と比較して最も高くなっている。一方、『10%以上減少』の事業所でその通りであると答えた割合が最も高かったのは「独自のブランドを有している」（45.6%）であった。その他の項目については、いずれも経常利益が『5%以上増加』の事業所でその通りであると答えた割合が他と比較して最も高くなっている。

■表例：【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】

■表頭：【Q2-1】独自性の高い介護サービスを有している【施設の特徴について】

	合計	その通りである	やや その通りである	どちらとも 言えない	やや 違う	違う	無回答
全体	876 100.0	62 7.1	308 35.2	428 48.9	46 5.3	17 1.9	15 1.7
10%以上増加	25 100.0	1 4.0	9 36.0	11 44.0	2 8.0	2 8.0	-
5%以上増加	48 100.0	4 8.3	23 47.9	14 29.2	6 12.5	1 2.1	-
横ばい(+/-5%)	296 100.0	17 5.7	105 35.5	142 48.0	20 6.8	3 1.0	9 3.0
5%以上減少	336 100.0	25 7.4	115 34.2	177 52.7	11 3.3	4 1.2	4 1.2
10%以上減少	136 100.0	13 9.6	44 32.4	69 50.7	3 2.2	6 4.4	1 0.7

■表例：【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】

■表頭：【Q2-2】独自の「ブランド」を有している【施設の特徴について】

	合計	その通りである	やや その通りである	どちらとも 言えない	やや 違う	違う	無回答
全体	876 100.0	77 8.8	262 29.9	398 45.4	77 8.8	45 5.1	17 1.9
10%以上増加	25 100.0	2 8.0	9 36.0	10 40.0	-	3 12.0	1 4.0
5%以上増加	48 100.0	5 10.4	16 33.3	17 35.4	5 10.4	4 8.3	1 2.1
横ばい(+/-5%)	296 100.0	24 8.1	82 27.7	151 51.0	22 7.4	10 3.4	7 2.4
5%以上減少	336 100.0	25 7.4	100 29.8	150 44.6	40 11.9	16 4.8	5 1.5
10%以上減少	136 100.0	19 14.0	43 31.6	59 43.4	6 4.4	7 5.1	2 1.5

■表例：【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】

■表頭：【Q2-3】核となる商品がある【施設の特徴について】

	合計	その通りである	やや その通りである	どちらとも 言えない	やや 違う	違う	無回答
全体	876 100.0	93 10.6	248 28.3	400 45.7	79 9.0	36 4.1	20 2.3
10%以上増加	25 100.0	3 12.0	9 36.0	8 32.0	3 12.0	1 4.0	1 4.0
5%以上増加	48 100.0	6 12.5	18 37.5	13 27.1	6 12.5	4 8.3	1 2.1
横ばい(+/-5%)	296 100.0	30 10.1	94 31.8	134 45.3	25 8.4	5 1.7	8 2.7
5%以上減少	336 100.0	33 9.8	83 24.7	169 50.3	32 9.5	13 3.9	6 1.8
10%以上減少	136 100.0	16 11.8	37 27.2	61 44.9	11 8.1	9 6.6	2 1.5

■表例：【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】

■表頭：【Q2-4】サービス競争に強みがある【施設の特徴について】

	合計	その通りである	やや その通りである	どちらとも 言えない	やや 違う	違う	無回答
全体	876 100.0	69 7.9	279 31.8	429 49.0	65 7.4	19 2.2	15 1.7
10%以上増加	25 100.0	1 4.0	12 48.0	6 24.0	5 20.0	1 4.0	- -
5%以上増加	48 100.0	2 4.2	23 47.9	18 37.5	3 6.3	1 2.1	1 2.1
横ばい(+/-5%)	296 100.0	23 7.8	94 31.8	150 50.7	17 5.7	5 1.7	7 2.4
5%以上減少	336 100.0	27 8.0	103 30.7	169 50.3	28 8.3	6 1.8	3 0.9
10%以上減少	136 100.0	15 11.0	35 25.7	68 50.0	10 7.4	5 3.7	3 2.2

■表例：【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】

■表頭：【Q2-5】サービスに自信がある【施設の特徴について】

	合計	その通りである	やや その通りである	どちらとも 言えない	やや 違う	違う	無回答
全体	876 100.0	86 9.8	382 43.6	346 39.5	40 4.6	9 1.0	13 1.5
10%以上増加	25 100.0	2 8.0	10 40.0	8 32.0	4 16.0	1 4.0	- -
5%以上増加	48 100.0	6 12.5	24 50.0	15 31.3	2 4.2	- -	1 2.1
横ばい(+/-5%)	296 100.0	18 6.1	138 46.6	119 40.2	12 4.1	2 0.7	7 2.4
5%以上減少	336 100.0	38 11.3	141 42.0	139 41.4	15 4.5	1 0.3	2 0.6
10%以上減少	136 100.0	20 14.7	53 39.0	52 38.2	5 3.7	4 2.9	2 1.5

■表例：【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】

■表頭：【Q2-6】サービスにごծわりがある【施設の特徴について】

	合計	その通りである	やや その通りである	どちらとも 言えない	やや 違う	違う	無回答
全体	876 100.0	97 11.1	315 36.0	392 44.7	44 5.0	12 1.4	16 1.8
10%以上増加	25 100.0	4 16.0	12 48.0	5 20.0	3 12.0	1 4.0	- -
5%以上増加	48 100.0	7 14.6	26 54.2	13 27.1	1 2.1	1 2.1	- -
横ばい(+/-5%)	296 100.0	30 10.1	108 36.5	133 44.9	14 4.7	3 1.0	8 2.7
5%以上減少	336 100.0	32 9.5	108 32.1	171 50.9	17 5.1	3 0.9	5 1.5
10%以上減少	136 100.0	17 12.5	49 36.0	59 43.4	6 4.4	3 2.2	2 1.5

■表例：【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】

■表頭：【Q2-7】利用者に提案をしている【施設の特徴について】

	合計	その通りである	やや その通りである	どちらとも 言えない	やや 違う	違う	無回答
全体	876 100.0	45 5.1	276 31.5	424 48.4	95 10.8	20 2.3	16 1.8
10%以上増加	25 100.0	2 8.0	8 32.0	12 48.0	2 8.0	1 4.0	- -
5%以上増加	48 100.0	1 2.1	20 41.7	21 43.8	6 12.5	- -	- -
横ばい(+/-5%)	296 100.0	15 5.1	91 30.7	146 49.3	31 10.5	6 2.0	7 2.4
5%以上減少	336 100.0	13 3.9	96 28.6	174 51.8	42 12.5	7 2.1	4 1.2
10%以上減少	136 100.0	8 5.9	51 37.5	60 44.1	9 6.6	5 3.7	3 2.2

■表例：【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】

■表頭：【Q2-8】利用者の声を聞いている【施設の特徴について】

	合計	その通りである	やや その通りである	どちらとも 言えない	やや 違う	違う	無回答
全体	876 100.0	159 18.2	494 56.4	190 21.7	21 2.4	5 0.6	7 0.8
10%以上増加	25 100.0	4 16.0	15 60.0	5 20.0	- -	1 4.0	- -
5%以上増加	48 100.0	9 18.8	29 60.4	8 16.7	2 4.2	- -	- -
横ばい(+/-5%)	296 100.0	50 16.9	168 56.8	66 22.3	8 2.7	1 0.3	3 1.0
5%以上減少	336 100.0	56 16.7	189 56.3	81 24.1	7 2.1	1 0.3	2 0.6
10%以上減少	136 100.0	30 22.1	77 56.6	25 18.4	1 0.7	2 1.5	1 0.7

■表例：【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】

■表頭：【Q2-9】顧客ターゲットを設定している【施設の特徴について】

	合計	その通りである	やや その通りである	どちらとも 言えない	やや 違う	違う	無回答
全体	876 100.0	31 3.5	162 18.5	448 51.1	129 14.7	86 9.8	20 2.3
10%以上増加	25 100.0	2 8.0	7 28.0	10 40.0	4 16.0	1 4.0	1 4.0
5%以上増加	48 100.0	4 8.3	15 31.3	23 47.9	3 6.3	3 6.3	-
横ばい(+/-5%)	296 100.0	8 2.7	57 19.3	158 53.4	42 14.2	22 7.4	9 3.0
5%以上減少	336 100.0	12 3.6	52 15.5	180 53.6	54 16.1	34 10.1	4 1.2
10%以上減少	136 100.0	4 2.9	23 16.9	63 46.3	21 15.4	23 16.9	2 1.5

■表例：【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】

■表頭：【Q2-10】リピーター確保策を実施している【施設の特徴について】

	合計	その通りである	やや その通りである	どちらとも 言えない	やや 違う	違う	無回答
全体	876 100.0	82 9.4	337 38.5	332 37.9	77 8.8	34 3.9	14 1.6
10%以上増加	25 100.0	2 8.0	12 48.0	5 20.0	5 20.0	1 4.0	-
5%以上増加	48 100.0	9 18.8	22 45.8	14 29.2	2 4.2	1 2.1	-
横ばい(+/-5%)	296 100.0	26 8.8	134 45.3	102 34.5	20 6.8	7 2.4	7 2.4
5%以上減少	336 100.0	27 8.0	105 31.3	145 43.2	41 12.2	14 4.2	4 1.2
10%以上減少	136 100.0	15 11.0	51 37.5	52 38.2	7 5.1	9 6.6	2 1.5

■表例：【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】

■表頭：【Q2-12】地元との交流をしている【施設の特徴について】

	合計	その通りである	やや その通りである	どちらとも 言えない	やや 違う	違う	無回答
全体	876 100.0	160 18.3	426 48.6	210 24.0	62 7.1	8 0.9	10 1.1
10%以上増加	25 100.0	5 20.0	10 40.0	8 32.0	2 8.0	-	-
5%以上増加	48 100.0	8 16.7	28 58.3	8 16.7	3 6.3	-	1 2.1
横ばい(+/-5%)	296 100.0	53 17.9	140 47.3	72 24.3	23 7.8	4 1.4	4 1.4
5%以上減少	336 100.0	58 17.3	167 49.7	82 24.4	25 7.4	2 0.6	2 0.6
10%以上減少	136 100.0	27 19.9	68 50.0	32 23.5	5 3.7	2 1.5	2 1.5

■表例：【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】

■表頭：【Q2-13】「サービスの質」が利用者に伝わっていると思う【施設の特徴について】

	合計	その通りである	やや その通りである	どちらとも 言えない	やや 違う	違う	無回答
全体	876 100.0	62 7.1	380 43.4	367 41.9	48 5.5	8 0.9	11 1.3
10%以上増加	25 100.0	2 8.0	16 64.0	5 20.0	1 4.0	1 4.0	-
5%以上増加	48 100.0	5 10.4	27 56.3	14 29.2	2 4.2	-	-
横ばい(+/-5%)	296 100.0	21 7.1	129 43.6	129 43.6	12 4.1	1 0.3	4 1.4
5%以上減少	336 100.0	23 6.8	134 39.9	150 44.6	21 6.3	4 1.2	4 1.2
10%以上減少	136 100.0	10 7.4	62 45.6	53 39.0	8 5.9	2 1.5	1 0.7

■表例：【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】

■表頭：【Q2-14】サービスへの「こだわり」が利用者に伝わっていると思う【施設の特徴について】

	合計	その通りである	やや その通りである	どちらとも 言えない	やや 違う	違う	無回答
全体	876 100.0	40 4.6	249 28.4	485 55.4	77 8.8	12 1.4	13 1.5
10%以上増加	25 100.0	3 12.0	9 36.0	10 40.0	2 8.0	1 4.0	-
5%以上増加	48 100.0	4 8.3	17 35.4	22 45.8	4 8.3	1 2.1	-
横ばい(+/-5%)	296 100.0	13 4.4	87 29.4	164 55.4	22 7.4	3 1.0	7 2.4
5%以上減少	336 100.0	15 4.5	86 25.6	197 58.6	30 8.9	5 1.5	3 0.9
10%以上減少	136 100.0	5 3.7	40 29.4	75 55.1	12 8.8	2 1.5	2 1.5

(3) 施設で重視している項目

施設で重視している項目について、平成17年9月以前から平成18年9月以降の経常利益の推移別に重視している（とても重視+やや重視）と答えた割合でみると、「サービス力」（92.6%）、「利用者とのコミュニケーション力」（90.4%）については、経常利益が『10%以上減少』の事業所が他と比較して最も高くなっている。一方、「サービス開発力」（68.0%）、「ブランド力」（56.0%）、「広告力」（32.0%）では『10%以上増加』の事業所で重視している割合が他と比較して最も高く、「利用者のニーズ把握力」（89.6%）、「情報発信力」（58.3%）については、経常利益が『5%以上増加』の事業所で重視していると答えた割合が他と比較して最も高くなっている。

■表例：【Q8-4】経常利益推移（前年度比）【現在の経営状況等について】

■表頭：【Q3-1】サービス力【現在重要視している項目】

	合計	とても重視	やや重視	どちらとも言えない	やや重視しない	まったく重視しない	無回答
全体	876 100.0	406 46.3	366 41.8	91 10.4	4 0.5	1 0.1	8 0.9
10%以上増加	25 100.0	15 60.0	8 32.0	2 8.0	-	-	-
5%以上増加	48 100.0	34 70.8	10 20.8	3 6.3	1 2.1	-	-
横ばい(+/-5%)	296 100.0	119 40.2	140 47.3	33 11.1	2 0.7	-	2 0.7
5%以上減少	336 100.0	145 43.2	143 42.6	46 13.7	-	-	2 0.6
10%以上減少	136 100.0	74 54.4	52 38.2	6 4.4	1 0.7	1 0.7	2 1.5

■表例：【Q8-4】経常利益推移（前年度比）【現在の経営状況等について】

■表頭：【Q3-2】サービス開発力【現在重要視している項目】

	合計	とても重視	やや重視	どちらとも言えない	やや重視しない	まったく重視しない	無回答
全体	876 100.0	158 18.0	365 41.7	319 36.4	19 2.2	1 0.1	14 1.6
10%以上増加	25 100.0	9 36.0	8 32.0	7 28.0	1 4.0	-	-
5%以上増加	48 100.0	9 18.8	22 45.8	16 33.3	1 2.1	-	-
横ばい(+/-5%)	296 100.0	55 18.6	123 41.6	107 36.1	6 2.0	-	5 1.7
5%以上減少	336 100.0	51 15.2	139 41.4	132 39.3	9 2.7	-	5 1.5
10%以上減少	136 100.0	27 19.9	56 41.2	48 35.3	2 1.5	1 0.7	2 1.5

■表例：【Q8-4】経常利益推移（前年度比）【現在の経営状況等について】

■表頭：【Q3-3】ブランド力【現在重要視している項目】

	合計	とても重視	やや重視	どちらとも言えない	やや重視しない	まったく重視しない	無回答
全体	876 100.0	96 11.0	305 34.8	399 45.5	41 4.7	19 2.2	16 1.8
10%以上増加	25 100.0	5 20.0	9 36.0	10 40.0	-	1 4.0	-
5%以上増加	48 100.0	11 22.9	12 25.0	17 35.4	6 12.5	2 4.2	-
横ばい(+/-5%)	296 100.0	27 9.1	104 35.1	143 48.3	11 3.7	4 1.4	7 2.4
5%以上減少	336 100.0	29 8.6	120 35.7	158 47.0	18 5.4	6 1.8	5 1.5
10%以上減少	136 100.0	18 13.2	50 36.8	57 41.9	4 2.9	5 3.7	2 1.5

■表例：【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】

■表頭：【Q3-4】広告力【現在重要視している項目】

	合計	とても重視	やや重視	どちらとも言えない	やや重視しない	まったく重視しない	無回答
全体	876 100.0	50 5.7	171 19.5	468 53.4	129 14.7	47 5.4	11 1.3
10%以上増加	25 100.0	2 8.0	6 24.0	12 48.0	4 16.0	1 4.0	-
5%以上増加	48 100.0	3 6.3	7 14.6	21 43.8	13 27.1	4 8.3	-
横ばい(+/-5%)	296 100.0	17 5.7	51 17.2	171 57.8	33 11.1	18 6.1	6 2.0
5%以上減少	336 100.0	11 3.3	77 22.9	179 53.3	51 15.2	16 4.8	2 0.6
10%以上減少	136 100.0	14 10.3	23 16.9	68 50.0	21 15.4	8 5.9	2 1.5

■表例：【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】

■表頭：【Q3-5】情報発信力【現在重要視している項目】

	合計	とても重視	やや重視	どちらとも言えない	やや重視しない	まったく重視しない	無回答
全体	876 100.0	97 11.1	275 31.4	409 46.7	66 7.5	17 1.9	12 1.4
10%以上増加	25 100.0	3 12.0	8 32.0	13 52.0	1 4.0	-	-
5%以上増加	48 100.0	7 14.6	21 43.8	14 29.2	6 12.5	-	-
横ばい(+/-5%)	296 100.0	30 10.1	81 27.4	156 52.7	19 6.4	4 1.4	6 2.0
5%以上減少	336 100.0	35 10.4	107 31.8	155 46.1	27 8.0	9 2.7	3 0.9
10%以上減少	136 100.0	18 13.2	46 33.8	57 41.9	9 6.6	4 2.9	2 1.5

■表例：【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】

■表頭：【Q3-6】利用者とのコミュニケーション力【現在重要視している項目】

	合計	とても重視	やや重視	どちらとも言えない	やや重視しない	まったく重視しない	無回答
全体	876 100.0	344 39.3	411 46.9	109 12.4	5 0.6	1 0.1	6 0.7
10%以上増加	25 100.0	11 44.0	10 40.0	4 16.0	-	-	-
5%以上増加	48 100.0	25 52.1	18 37.5	4 8.3	1 2.1	-	-
横ばい(+/-5%)	296 100.0	101 34.1	158 53.4	34 11.5	1 0.3	-	2 0.7
5%以上減少	336 100.0	124 36.9	154 45.8	54 16.1	2 0.6	-	2 0.6
10%以上減少	136 100.0	67 49.3	56 41.2	11 8.1	-	1 0.7	1 0.7

■表例：【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】

■表頭：【Q3-7】利用者のニーズ把握力【現在重要視している項目】

	合計	とても重視	やや重視	どちらとも言えない	やや重視しない	まったく重視しない	無回答
全体	876 100.0	319 36.4	407 46.5	136 15.5	4 0.5	2 0.2	8 0.9
10%以上増加	25 100.0	8 32.0	13 52.0	4 16.0	-	-	-
5%以上増加	48 100.0	22 45.8	21 43.8	4 8.3	1 2.1	-	-
横ばい(+/-5%)	296 100.0	102 34.5	141 47.6	49 16.6	-	1 0.3	3 1.0
5%以上減少	336 100.0	114 33.9	156 46.4	62 18.5	2 0.6	-	2 0.6
10%以上減少	136 100.0	57 41.9	61 44.9	15 11.0	-	1 0.7	2 1.5

(4) 施設に対する現状の満足度

施設に対する満足度について平成17年9月以前から平成18年9月以降の経常利益の推別別に重視している（とても満足+やや満足）と答えた割合でみると、「利用者とのコミュニケーション力」（52.0%）、「利用者のニーズ把握力」（44.6%）、「広告力」（16.6%）については、経常利益が『横ばい』の事業所が他と比較して最も高くなっている。一方、「サービス開発力」（27.1%）、「情報発信力」（24.0%）については、『5%以上増加』の事業所、「サービス力」（45.8%）については、『5%以上減少』の事業所、「ブランド力」（40.0%）については『10%以上増加』の事業所で満足していると答えた割合が他と比較して最も高くなっている。

■表例：【Q8-4】経常利益推移（前年度比）【現在の経営状況等について】

	合計	とても満足	やや満足	どちらとも言えない	やや不満	とても不満	無回答
全体	876 100.0	16 1.8	367 41.9	303 34.6	162 18.5	17 1.9	11 1.3
10%以上増加	25 100.0	-	8 32.0	11 44.0	5 20.0	1 4.0	-
5%以上増加	48 100.0	-	19 39.6	20 41.7	9 18.8	-	-
横ばい(+/-5%)	296 100.0	6 2.0	128 43.2	105 35.5	49 16.6	5 1.7	3 1.0
5%以上減少	336 100.0	6 1.8	148 44.0	119 35.4	55 16.4	4 1.2	4 1.2
10%以上減少	136 100.0	4 2.9	52 38.2	40 29.4	33 24.3	5 3.7	2 1.5

■表例：【Q8-4】経常利益推移（前年度比）【現在の経営状況等について】

	合計	とても満足	やや満足	どちらとも言えない	やや不満	とても不満	無回答
全体	876 100.0	8 0.9	169 19.3	457 52.2	201 22.9	31 3.5	10 1.1
10%以上増加	25 100.0	-	5 20.0	10 40.0	9 36.0	1 4.0	-
5%以上増加	48 100.0	-	13 27.1	23 47.9	9 18.8	3 6.3	-
横ばい(+/-5%)	296 100.0	4 1.4	62 20.9	155 52.4	67 22.6	4 1.4	4 1.4
5%以上減少	336 100.0	3 0.9	56 16.7	190 56.5	75 22.3	9 2.7	3 0.9
10%以上減少	136 100.0	1 0.7	25 18.4	67 49.3	31 22.8	10 7.4	2 1.5

■表例：【Q8-4】経常利益推移（前年度比）【現在の経営状況等について】

	合計	とても満足	やや満足	どちらとも言えない	やや不満	とても不満	無回答
全体	876 100.0	20 2.3	216 24.7	482 55.0	123 14.0	20 2.3	15 1.7
10%以上増加	25 100.0	-	10 40.0	10 40.0	4 16.0	1 4.0	-
5%以上増加	48 100.0	3 6.3	12 25.0	23 47.9	10 20.8	-	-
横ばい(+/-5%)	296 100.0	4 1.4	84 28.4	161 54.4	38 12.8	3 1.0	6 2.0
5%以上減少	336 100.0	7 2.1	74 22.0	196 58.3	45 13.4	8 2.4	6 1.8
10%以上減少	136 100.0	6 4.4	31 22.8	72 52.9	20 14.7	5 3.7	2 1.5

(5) 施設における非常勤職員の状況

施設における非常勤職員への研修の有無について平成17年9月以前から平成18年9月以降の経常利益の推移別に特徴をみると、経常利益が『5%以上増加』の事業所で「定期的に研修を行っている」割合が35.4%と最も高くなっている。一方『10%以上増加』の事業所では「定期的に研修を行っている」割合が12.0%と、他と比較して最も低い。

■表例：【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】
 ■表頭：【Q5-1】非常勤職員への研修の有無【非常勤職員の状況について】

	合計	定期的に研修を行っている	不定期で研修を行っている	ほとんど研修していない	無回答
全体	876 100.0	178 20.3	451 51.5	189 21.6	58 6.6
10%以上増加	25 100.0	3 12.0	14 56.0	6 24.0	2 8.0
5%以上増加	48 100.0	17 35.4	18 37.5	10 20.8	3 6.3
横ばい(+/-5%)	296 100.0	56 18.9	164 55.4	55 18.6	21 7.1
5%以上減少	336 100.0	62 18.5	174 51.8	80 23.8	20 6.0
10%以上減少	136 100.0	35 25.7	60 44.1	32 23.5	9 6.6

非常勤職員への研修費用の負担の有無について平成17年9月以前から平成18年9月以降の経常利益の推移別に特徴をみると、経常利益が『10%以上減少』の事業所で「全額施設負担」の割合が64.0%と最も高く、経常利益の推移がマイナスの事業所ほど「全額施設負担」の割合が高くなっている。

■表例：【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】
 ■表頭：【Q5-2】非常勤職員への研修費用の負担の有無【非常勤職員の状況について】

	合計	全額施設負担	一部施設負担	全額非常勤職員負担	無回答
全体	876 100.0	502 57.3	196 22.4	72 8.2	106 12.1
10%以上増加	25 100.0	11 44.0	7 28.0	4 16.0	3 12.0
5%以上増加	48 100.0	25 52.1	15 31.3	2 4.2	6 12.5
横ばい(+/-5%)	296 100.0	163 55.1	68 23.0	29 9.8	36 12.2
5%以上減少	336 100.0	199 59.2	73 21.7	26 7.7	38 11.3
10%以上減少	136 100.0	87 64.0	22 16.2	7 5.1	20 14.7

非常勤職員への研修中の賃金保証の有無について平成17年9月以前から平成18年9月以降の経常利益の推移別に特徴をみると、経常利益が『10%以上増加』の事業所で「全額保証している」割合が44.0%と最も低くなっている。「全額保証している」割合は経常利益の推移が低くなるにつれ高くなる傾向がみられ、『5%以上減少』の事業所で「全額保証している」割合が59.5%と最も高くなっている。なお、経常利益が『10%以上減少』の事業所では「全額保証している」割合が50.0%とやや低くなる。

■表例:【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】
 ■表頭:【Q5-3】非常勤職員の研修中の資金の保障の有無【非常勤職員の状況について】

	合計	全額 保障している	一部 保障している	全く 保障していない	無回答
全体	876 100.0	468 53.4	199 22.7	104 11.9	105 12.0
10%以上増加	25 100.0	11 44.0	6 24.0	5 20.0	3 12.0
5%以上増加	48 100.0	23 47.9	13 27.1	7 14.6	5 10.4
横ばい(+/-5%)	296 100.0	152 51.4	67 22.6	41 13.9	36 12.2
5%以上減少	336 100.0	200 59.5	69 20.5	29 8.6	38 11.3
10%以上減少	136 100.0	68 50.0	33 24.3	16 11.8	19 14.0

非常勤職員数の変化について平成17年9月以前から平成18年9月以降の経常利益の推移別に特徴をみると、経常利益が『10%以上増加』の事業所で増加している（大幅に増加している+やや増加している）割合が48.0%と最も高くなっている。次いで『5%以上増加』の事業所で非常勤職員が増加している割合が43.8%となっている。なお、経常利益が『横ばい』の事業所で非常勤職員が増加している割合が34.1%と最も低くなっている。

■表例:【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】
 ■表頭:【Q5-4】非常勤職員数の変化について【非常勤職員の状況について】

	合計	大幅に 増加している	やや 増加している	変化なし	やや 減少している	大幅に 減少している	無回答
全体	876 100.0	21 2.4	298 34.0	399 45.5	87 9.9	12 1.4	59 6.7
10%以上増加	25 100.0	2 8.0	10 40.0	9 36.0	2 8.0	1 4.0	1 4.0
5%以上増加	48 100.0	1 2.1	20 41.7	18 37.5	5 10.4	1 2.1	3 6.3
横ばい(+/-5%)	296 100.0	6 2.0	95 32.1	134 45.3	35 11.8	4 1.4	22 7.4
5%以上減少	336 100.0	8 2.4	110 32.7	169 50.3	31 9.2	2 0.6	16 4.8
10%以上減少	136 100.0	3 2.2	49 36.0	58 42.6	13 9.6	4 2.9	9 6.6

(6) プロモーション手段について

プロモーションの手段について平成17年9月以前から平成18年9月以降の経常利益の推移別に特徴をみると、いずれも「インターネットによる情報発信」をあげる割合が5割～6割と最も高くなっている。2位以下をみると、経常利益が『10%以上増加』の事業所では「従業員による営業活動」(52.0%)、「リーフレット・パンフレット配布」(48.0%)、「介護支援専門員に対する説明等」(32.0%)の順となっているが、経常利益が『5%以上増加』の事業所では「リーフレット・パンフレット配布」、「介護支援専門員に対する説明等」(ともに39.6%)と続いている。『横ばい』の事業所では2位以下が「リーフレット・パンフレット配布」(50.0%)、「従業員による営業活動」(36.5%)、「介護支援専門員に対する説明等」(28.4%)の順となっている。なお、経常利益が減少の事業所はいずれも2位以下が「リーフレット・パンフレット配布」、「介護支援専門員に対する説明等」、「従業員による営業活動」の順となっている。

■表例:【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】

■表頭:【Q6】現在実施しているプロモーション手段について

	合計	チラシ配布 (新聞折込、ポスティング等)	新聞・雑誌 広告	インターネット による情報 発信	地域の情 報誌	介護支援 専門員に対 する説明等 営業活動	新聞、雑 誌、テレビ 等に取りあ げてもら	リーフレット・ パンフレット 配布	ダイレクト メール	従業員によ る営業活動 (関係機関 周り、地域 組織周り)	イローペー ジ	その他	無回答
全体	876 100.0	111 12.7	114 13.0	507 57.9	102 11.6	270 30.8	79 9.0	424 48.4	10 1.1	287 32.8	108 12.3	74 8.4	75 8.6
10%以上増加	25 100.0	4 16.0	3 12.0	16 64.0	2 8.0	8 32.0	3 12.0	12 48.0	-	13 52.0	5 20.0	2 8.0	2 8.0
5%以上増加	48 100.0	6 12.5	4 8.3	24 50.0	6 12.5	19 39.6	1 2.1	19 39.6	-	13 27.1	4 8.3	3 6.3	7 14.6
横ばい(+/-5%)	296 100.0	40 13.5	37 12.5	178 60.1	35 11.8	84 28.4	29 9.8	148 50.0	2 0.7	108 36.5	35 11.8	25 8.4	26 8.8
5%以上減少	336 100.0	36 10.7	41 12.2	188 56.0	40 11.9	100 29.8	34 10.1	164 48.8	4 1.2	99 29.5	28 8.3	33 9.8	24 7.1
10%以上減少	136 100.0	15 11.0	22 16.2	81 59.6	14 10.3	41 30.1	9 6.6	65 47.8	2 1.5	39 28.7	33 24.3	9 6.6	12 8.8

(7) 今後のプロモーションについて

今後重視したいプロモーション手段について平成17年9月以前から平成18年9月以降の経常利益の推移別に特徴をみると、

なお、「リーフレット・パンフレット配布」と「新聞、雑誌、テレビなどに取り上げてもらう」については、経常利益が『10%以上増加』の事業所でその通りである（その通りである+ややその通りである）と答えた割合が他と比較して最も高くなっている。一方、『10%以上減少』の事業所でその通りであると答えた割合が最も高かったのは「独自のブランドを有している」（45.6%）であった。その他の項目については、いずれも経常利益が『5%以上増加』の事業所でその通りであると答えた割合が他と比較して最も高くなっている。

■表例：【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】

■表頭：【Q7-1】口コミ(今後重視したいプロモーション手段について)

	合計	とても重視	やや重視	どちらとも言えない	やや重視しない	まったく重視しない	無回答
全体	876 100.0	531 60.6	247 28.2	68 7.8	4 0.5	9 1.0	17 1.9
10%以上増加	25 100.0	19 76.0	4 16.0	1 4.0	-	-	1 4.0
5%以上増加	48 100.0	35 72.9	7 14.6	4 8.3	-	1 2.1	1 2.1
横ばい(+/-5%)	296 100.0	164 55.4	100 33.8	24 8.1	2 0.7	5 1.7	1 0.3
5%以上減少	336 100.0	193 57.4	99 29.5	32 9.5	2 0.6	2 0.6	8 2.4
10%以上減少	136 100.0	94 69.1	34 25.0	4 2.9	-	1 0.7	3 2.2

■表例：【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】

■表頭：【Q7-2】チラシ(新聞折込、ポスティング等)【今後重視したいプロモーション手段について】

	合計	とても重視	やや重視	どちらとも言えない	やや重視しない	まったく重視しない	無回答
全体	876 100.0	18 2.1	121 13.8	371 42.4	161 18.4	176 20.1	29 3.3
10%以上増加	25 100.0	2 8.0	-	8 32.0	6 24.0	7 28.0	2 8.0
5%以上増加	48 100.0	-	5 10.4	19 39.6	9 18.8	14 29.2	1 2.1
横ばい(+/-5%)	296 100.0	5 1.7	44 14.9	141 47.6	48 16.2	52 17.6	6 2.0
5%以上減少	336 100.0	6 1.8	49 14.6	133 39.6	62 18.5	76 22.6	10 3.0
10%以上減少	136 100.0	4 2.9	18 13.2	57 41.9	26 19.1	24 17.6	7 5.1

■表例：【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】

■表頭：【Q7-3】新聞・雑誌広告(今後重視したいプロモーション手段について)

	合計	とても重視	やや重視	どちらとも言えない	やや重視しない	まったく重視しない	無回答
全体	876 100.0	15 1.7	111 12.7	380 43.4	171 19.5	172 19.6	27 3.1
10%以上増加	25 100.0	-	4 16.0	9 36.0	5 20.0	6 24.0	1 4.0
5%以上増加	48 100.0	-	5 10.4	18 37.5	10 20.8	14 29.2	1 2.1
横ばい(+/-5%)	296 100.0	6 2.0	33 11.1	154 52.0	51 17.2	49 16.6	3 1.0
5%以上減少	336 100.0	4 1.2	53 15.8	129 38.4	59 17.6	78 23.2	13 3.9
10%以上減少	136 100.0	5 3.7	10 7.4	57 41.9	36 26.5	22 16.2	6 4.4

■表例:【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】

■表頭:【Q7-4】インターネットによる情報発信【今後重視したいプロモーション手段について】

	合計	とても重視	やや重視	どちらとも言えない	やや重視しない	まったく重視しない	無回答
全体	876 100.0	210 24.0	412 47.0	177 20.2	28 3.2	30 3.4	19 2.2
10%以上増加	25 100.0	10 40.0	7 28.0	6 24.0	-	1 4.0	1 4.0
5%以上増加	48 100.0	10 20.8	23 47.9	11 22.9	1 2.1	2 4.2	1 2.1
横ばい(+/-5%)	296 100.0	77 26.0	143 48.3	55 18.6	8 2.7	9 3.0	4 1.4
5%以上減少	336 100.0	70 20.8	161 47.9	72 21.4	14 4.2	14 4.2	5 1.5
10%以上減少	136 100.0	31 22.8	64 47.1	27 19.9	5 3.7	4 2.9	5 3.7

■表例:【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】

■表頭:【Q7-5】地域の情報誌【今後重視したいプロモーション手段について】

	合計	とても重視	やや重視	どちらとも言えない	やや重視しない	まったく重視しない	無回答
全体	876 100.0	110 12.6	331 37.8	296 33.8	53 6.1	63 7.2	23 2.6
10%以上増加	25 100.0	6 24.0	8 32.0	6 24.0	2 8.0	2 8.0	1 4.0
5%以上増加	48 100.0	5 10.4	19 39.6	16 33.3	3 6.3	4 8.3	1 2.1
横ばい(+/-5%)	296 100.0	31 10.5	115 38.9	107 36.1	17 5.7	21 7.1	5 1.7
5%以上減少	336 100.0	36 10.7	132 39.3	112 33.3	21 6.3	25 7.4	10 3.0
10%以上減少	136 100.0	24 17.6	47 34.6	45 33.1	8 5.9	9 6.6	3 2.2

■表例:【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】

■表頭:【Q7-6】介護支援専門員に対する説明等営業活動【今後重視したいプロモーション手段について】

	合計	とても重視	やや重視	どちらとも言えない	やや重視しない	まったく重視しない	無回答
全体	876 100.0	233 26.6	371 42.4	200 22.8	26 3.0	29 3.3	17 1.9
10%以上増加	25 100.0	9 36.0	9 36.0	6 24.0	-	-	1 4.0
5%以上増加	48 100.0	15 31.3	22 45.8	6 12.5	-	4 8.3	1 2.1
横ばい(+/-5%)	296 100.0	65 22.0	124 41.9	84 28.4	8 2.7	13 4.4	2 0.7
5%以上減少	336 100.0	81 24.1	145 43.2	80 23.8	13 3.9	10 3.0	7 2.1
10%以上減少	136 100.0	47 34.6	58 42.6	22 16.2	4 2.9	2 1.5	3 2.2

■表例:【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】

■表頭:【Q7-7】新聞、雑誌、テレビなどに取りあげてもらう【今後重視したいプロモーション手段について】

	合計	とても重視	やや重視	どちらとも言えない	やや重視しない	まったく重視しない	無回答
全体	876 100.0	53 6.1	173 19.7	388 44.3	118 13.5	113 12.9	31 3.5
10%以上増加	25 100.0	2 8.0	10 40.0	8 32.0	2 8.0	2 8.0	1 4.0
5%以上増加	48 100.0	3 6.3	10 20.8	17 35.4	7 14.6	10 20.8	1 2.1
横ばい(+/-5%)	296 100.0	13 4.4	57 19.3	141 47.6	42 14.2	34 11.5	9 3.0
5%以上減少	336 100.0	20 6.0	59 17.6	158 47.0	39 11.6	48 14.3	12 3.6
10%以上減少	136 100.0	11 8.1	31 22.8	51 37.5	22 16.2	16 11.8	5 3.7

■表例：【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】
 ■表頭：【Q7-8】リーフレット・パンフレット配布【今後重視したいプロモーション手段について】

	合計	とても重視	やや重視	どちらとも言えない	やや重視しない	まったく重視しない	無回答
全体	876 100.0	108 12.3	364 41.6	298 34.0	39 4.5	43 4.9	24 2.7
10%以上増加	25 100.0	7 28.0	11 44.0	5 20.0	1 4.0	-	1 4.0
5%以上増加	48 100.0	2 4.2	18 37.5	22 45.8	1 2.1	4 8.3	1 2.1
横ばい(+/-5%)	296 100.0	30 10.1	123 41.6	113 38.2	9 3.0	15 5.1	6 2.0
5%以上減少	336 100.0	45 13.4	143 42.6	105 31.3	18 5.4	16 4.8	9 2.7
10%以上減少	136 100.0	18 13.2	57 41.9	40 29.4	9 6.6	8 5.9	4 2.9

■表例：【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】
 ■表頭：【Q7-9】ダイレクトメール【今後重視したいプロモーション手段について】

	合計	とても重視	やや重視	どちらとも言えない	やや重視しない	まったく重視しない	無回答
全体	876 100.0	7 0.8	37 4.2	371 42.4	163 18.6	272 31.1	26 3.0
10%以上増加	25 100.0	-	1 4.0	9 36.0	4 16.0	10 40.0	1 4.0
5%以上増加	48 100.0	-	2 4.2	18 37.5	11 22.9	16 33.3	1 2.1
横ばい(+/-5%)	296 100.0	2 0.7	10 3.4	138 46.6	52 17.6	88 29.7	6 2.0
5%以上減少	336 100.0	2 0.6	17 5.1	144 42.9	62 18.5	102 30.4	9 2.7
10%以上減少	136 100.0	2 1.5	5 3.7	52 38.2	28 20.6	43 31.6	6 4.4

■表例：【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】
 ■表頭：【Q7-10】従業員による営業活動【今後重視したいプロモーション手段について】

	合計	とても重視	やや重視	どちらとも言えない	やや重視しない	まったく重視しない	無回答
全体	876 100.0	178 20.3	296 33.8	249 28.4	64 7.3	66 7.5	23 2.6
10%以上増加	25 100.0	3 12.0	12 48.0	5 20.0	-	4 16.0	1 4.0
5%以上増加	48 100.0	13 27.1	13 27.1	12 25.0	5 10.4	4 8.3	1 2.1
横ばい(+/-5%)	296 100.0	58 19.6	98 33.1	91 30.7	19 6.4	23 7.8	7 2.4
5%以上減少	336 100.0	57 17.0	113 33.6	104 31.0	28 8.3	27 8.0	7 2.1
10%以上減少	136 100.0	35 25.7	46 33.8	34 25.0	9 6.6	8 5.9	4 2.9

■表例：【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】
 ■表頭：【Q7-11】ホームページ【今後重視したいプロモーション手段について】

	合計	とても重視	やや重視	どちらとも言えない	やや重視しない	まったく重視しない	無回答
全体	876 100.0	10 1.1	91 10.4	436 49.8	140 16.0	165 18.8	34 3.9
10%以上増加	25 100.0	-	3 12.0	12 48.0	4 16.0	5 20.0	1 4.0
5%以上増加	48 100.0	1 2.1	2 4.2	21 43.8	9 18.8	13 27.1	2 4.2
横ばい(+/-5%)	296 100.0	-	30 10.1	157 53.0	46 15.5	53 17.9	10 3.4
5%以上減少	336 100.0	3 0.9	34 10.1	168 50.0	56 16.7	62 18.5	13 3.9
10%以上減少	136 100.0	6 4.4	16 11.8	63 46.3	20 14.7	26 19.1	5 3.7

(8) 現在の経営状況について

平成17年9月以前と平成18年9月以降と比較した施設利用者数および売上の推移について、平成17年9月以前から平成18年9月以降の経常利益の推移別に特徴をみると、まず利用者数については、経常利益が『10%以上増加』の事業所で利用者数が「10%以上増加」の事業所が64.0%、「5%以上増加」(12.0%)とあわせると利用者数が5%以上増加した事業所が76.0%と4分の3以上を占めている。同様に経常利益が『5%以上増加』の事業所では利用者数が5%以上増加した事業所は62.5%となっており、経常利益が高い事業所ほど利用者数の増加傾向がみられる。

売上の推移については、経常利益が『10%以上増加』の事業所で売上が「10%以上増加」の事業所が76.0%、「5%以上増加」(12.0%)とあわせると利用者数が5%以上増加した事業所が88.0%とほぼ9割を占めている。同様に経常利益が『5%以上増加』の事業所では売上が5%以上増加した事業所は75.0%となっており、経常利益が高い事業所ほど売上の増加傾向がみられる。

■表側:【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】
 ■表頭:【Q8-1】利用者数【現在の経営状況等について】

	合計	10%以上増加	5%以上増加	横ばい(+/-5%)	5%以上減少	10%以上減少	無回答
全体	876 100.0	33 3.8	82 9.4	590 67.4	101 11.5	28 3.2	42 4.8
10%以上増加	25 100.0	16 64.0	3 12.0	4 16.0	-	-	2 8.0
5%以上増加	48 100.0	5 10.4	25 52.1	15 31.3	1 2.1	-	2 4.2
横ばい(+/-5%)	296 100.0	8 2.7	34 11.5	229 77.4	19 6.4	1 0.3	5 1.7
5%以上減少	336 100.0	2 0.6	13 3.9	261 77.7	50 14.9	6 1.8	4 1.2
10%以上減少	136 100.0	1 0.7	7 5.1	77 56.6	30 22.1	20 14.7	1 0.7

■表側:【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】
 ■表頭:【Q8-3】売上推移(前年度比)【現在の経営状況等について】

	合計	10%以上増加	5%以上増加	横ばい(+/-5%)	5%以上減少	10%以上減少	無回答
全体	876 100.0	26 3.0	50 5.7	332 37.9	359 41.0	80 9.1	29 3.3
10%以上増加	25 100.0	19 76.0	3 12.0	2 8.0	1 4.0	-	-
5%以上増加	48 100.0	3 6.3	33 68.8	11 22.9	1 2.1	-	-
横ばい(+/-5%)	296 100.0	3 1.0	10 3.4	249 84.1	32 10.8	2 0.7	-
5%以上減少	336 100.0	1 0.3	3 0.9	54 16.1	268 79.8	10 3.0	-
10%以上減少	136 100.0	-	1 0.7	14 10.3	55 40.4	66 48.5	-

平成17年9月以前と平成18年9月以降と比較した経営状況について、平成17年9月以前から平成18年9月以降の経常利益の推移別に特徴をみると、経常利益が『10%以上増加』の事業所では「好調」と答えた事業所が16.0%、「やや好調」は64.0%で、これらをあわせると好調と答えた事業所が80.0%と8割を占めている。経常利益が『5%以上増加』の事業所では「好調」と答えた事業所は2.1%だが、「やや好調」は85.4%で、これらをあわせると好調と答えた事業所が87.5%と9割近くを占めている。一方、経常利益が横ばいよりもマイナス傾向の事業所は停滞もしくは不調と答える割合が高くなっている。

■表例：【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】
 ■表頭：【Q8-2】経営状況【現在の経営状況等について】

	合計	好調	やや好調	停滞	やや不調	とつても不調	無回答
全体	876 100.0	7 0.8	104 11.9	307 35.0	335 38.2	95 10.8	28 3.2
10%以上増加	25 100.0	4 16.0	16 64.0	1 4.0	1 4.0	3 12.0	-
5%以上増加	48 100.0	1 2.1	41 85.4	5 10.4	-	1 2.1	-
横ばい(+/-5%)	296 100.0	2 0.7	42 14.2	185 62.5	64 21.6	2 0.7	1 0.3
5%以上減少	336 100.0	-	3 0.9	96 28.6	206 61.3	30 8.9	1 0.3
10%以上減少	136 100.0	-	2 1.5	16 11.8	61 44.9	57 41.9	-

平成17年9月以前と平成18年9月以降と比較した経常利益について、平成17年9月以前から平成18年9月以降の経常利益の推移別に特徴をみると、経常利益が『10%以上増加』の事業所では「黒字」と答えた事業所が44.0%、「やや黒字」は12.0%で、これらをあわせると黒字と答えた事業所が56.0%と半数以上を占めている。経常利益が『5%以上増加』の事業所では「黒字」と答えた事業所は14.6%だが、「やや黒字」は52.1%で、これらをあわせると黒字と答えた事業所が66.7%と約3分の2を占めている。一方、経常利益が横ばいよりもマイナス傾向の事業所は収支トントンもしくは赤字と答える割合が高くなっている。

■表例：【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】
 ■表頭：【Q8-5】経常利益(直近決算時)【現在の経営状況等について】

	合計	黒字	やや黒字	収支トントン	やや赤字	赤字	無回答
全体	876 100.0	59 6.7	249 28.4	334 38.1	126 14.4	74 8.4	34 3.9
10%以上増加	25 100.0	11 44.0	3 12.0	3 12.0	1 4.0	7 28.0	-
5%以上増加	48 100.0	7 14.6	25 52.1	9 18.8	4 8.3	3 6.3	-
横ばい(+/-5%)	296 100.0	23 7.8	100 33.8	152 51.4	13 4.4	7 2.4	1 0.3
5%以上減少	336 100.0	6 1.8	85 25.3	135 40.2	86 25.6	23 6.8	1 0.3
10%以上減少	136 100.0	12 8.8	36 26.5	34 25.0	22 16.2	32 23.5	-

(9) 介護保険法改正・介護報酬改定の影響について

介護保険法改正・介護報酬改定の収入と費用への影響について、平成17年9月以前から平成18年9月以降の経常利益の推移別に特徴をみると、まず収入については、経常利益が『10%以上増加』の事業所で収入が「10%以上増加」した事業所が20.0%、「5%以上増加」も20.0%で、これらをあわせると収入が5%以上増加した事業所が40.0%と4割を占めている。同様に経常利益が『5%以上増加』の事業所では、収入が「10%以上増加」した事業所は2.1%だが、「5%以上増加」は41.7%にのぼり、5%以上増加した事業所は43.8%となっている。一方、経常利益が横ばいよりもマイナス傾向の事業所は収入が横ばいもしくは減少と答える割合が高くなっている。

費用については、経常利益が『10%以上増加』の事業所で費用が「10%以上増加」した事業所が35.0%、「5%以上増加」も20.0%で、これらをあわせると費用が5%以上増加した事業所が52.0%と半数以上を占めている。同様に経常利益が『5%以上増加』の事業所では、費用が「10%以上増加」した事業所は4.2%だが、「5%以上増加」は35.4%で、これらをあわせると費用が5%以上増加した事業所は39.6%となっている。一方、経常利益が『横ばい』の事業所で費用が5%以上増加した割合が12.9%と他と比較して最も低く、経常利益が減少するにつれ、費用が増加すると答える割合が高くなる傾向がみられる。

■表側:【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】

■表頭:【Q9-1】収入について【介護保険改正・介護報酬改定の影響について】

	合計	10%以上増加	5%以上増加	横ばい(+/-5%)	5%以上減少	10%以上減少	無回答
全体	876 100.0	7 0.8	31 3.5	280 32.0	422 48.2	112 12.8	24 2.7
10%以上増加	25 100.0	5 20.0	5 20.0	7 28.0	6 24.0	2 8.0	-
5%以上増加	48 100.0	1 2.1	20 41.7	16 33.3	9 18.8	2 4.2	-
横ばい(+/-5%)	296 100.0	1 0.3	5 1.7	190 64.2	89 30.1	7 2.4	4 1.4
5%以上減少	336 100.0	-	1 0.3	50 14.9	256 76.2	28 8.3	1 0.3
10%以上減少	136 100.0	-	-	14 10.3	55 40.4	67 49.3	-

■表側:【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】

■表頭:【Q9-2】費用について【介護保険改正・介護報酬改定の影響について】

	合計	10%以上増加	5%以上増加	横ばい(+/-5%)	5%以上減少	10%以上減少	無回答
全体	876 100.0	25 2.9	171 19.5	532 60.7	100 11.4	20 2.3	28 3.2
10%以上増加	25 100.0	8 32.0	5 20.0	9 36.0	2 8.0	-	1 4.0
5%以上増加	48 100.0	2 4.2	17 35.4	19 39.6	6 12.5	4 8.3	-
横ばい(+/-5%)	296 100.0	2 0.7	36 12.2	222 75.0	29 9.8	2 0.7	5 1.7
5%以上減少	336 100.0	6 1.8	77 22.9	202 60.1	48 14.3	3 0.9	-
10%以上減少	136 100.0	7 5.1	36 26.5	72 52.9	11 8.1	10 7.4	-

(10) 施設の求人・雇用実態について

施設における介護職員、看護師、リハビリテーション職の雇用状況について、平成17年9月以前から平成18年9月以降の経常利益の推移別に特徴をみると、まず介護職員については、経常利益の推移別で特に際立った差異はみられない。看護師についても際立った差異は出ていないが、経常利益が増加している事業所ほど雇用が容易であると答える割合が高くなる傾向がみられる。しかしリハビリテーション職については、経常利益が『10%以上増加』の事業所で「雇用は容易である」と答えた事業所が36.0%、『5%以上増加』の事業所では25.0%となっており、経常利益が高い事業所ほど雇用が容易であると答える割合が高くなっている。

■表例：【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】
 ■表頭：【Q10-1】介護職員(ヘルパー、介護福祉士)の雇用状況【施設の求人・雇用実態について】

	合計	雇用は容易である	雇用が少し困難になりつつある	採用が困難になりつつある	雇用が困難で採用できない状況である	無回答
全体	876 100.0	81 9.2	364 41.6	337 38.5	84 9.6	10 1.1
10%以上増加	25 100.0	2 8.0	11 44.0	10 40.0	2 8.0	-
5%以上増加	48 100.0	5 10.4	23 47.9	17 35.4	3 6.3	-
横ばい(+/-5%)	296 100.0	26 8.8	134 45.3	111 37.5	22 7.4	3 1.0
5%以上減少	336 100.0	33 9.8	138 41.1	129 38.4	33 9.8	3 0.9
10%以上減少	136 100.0	13 9.6	46 33.8	57 41.9	20 14.7	-

■表例：【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】
 ■表頭：【Q10-2】看護師の雇用状況【施設の求人・雇用実態について】

	合計	雇用は容易である	雇用が少し困難になりつつある	採用が困難になりつつある	雇用が困難で採用できない状況である	無回答
全体	876 100.0	26 3.0	181 20.7	356 40.6	305 34.8	8 0.9
10%以上増加	25 100.0	1 4.0	6 24.0	10 40.0	8 32.0	-
5%以上増加	48 100.0	2 4.2	11 22.9	21 43.8	14 29.2	-
横ばい(+/-5%)	296 100.0	10 3.4	69 23.3	127 42.9	87 29.4	3 1.0
5%以上減少	336 100.0	11 3.3	62 18.5	140 41.7	122 36.3	1 0.3
10%以上減少	136 100.0	2 1.5	25 18.4	48 35.3	60 44.1	1 0.7

■表例：【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】
 ■表頭：【Q10-4】理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の雇用状況【施設の求人・雇用実態について】

	合計	雇用は容易である	雇用が少し困難になりつつある	採用が困難になりつつある	雇用が困難で採用できない状況である	無回答
全体	876 100.0	146 16.7	289 33.0	262 29.9	155 17.7	24 2.7
10%以上増加	25 100.0	9 36.0	8 32.0	4 16.0	4 16.0	-
5%以上増加	48 100.0	12 25.0	20 41.7	9 18.8	6 12.5	1 2.1
横ばい(+/-5%)	296 100.0	51 17.2	109 36.8	78 26.4	49 16.6	9 3.0
5%以上減少	336 100.0	52 15.5	112 33.3	104 31.0	61 18.2	7 2.1
10%以上減少	136 100.0	18 13.2	35 25.7	53 39.0	27 19.9	3 2.2

介護職、看護職の求人方法について平成17年9月以前から平成18年9月以降の経常利益の推移別に特徴をみると、経常利益の推移にかかわらず「ハローワーク」をあげる割合が9割以上と最も高くなっている。2位以下をみると、経常利益が『10%以上増加』の事業所で「インターネットのホームページ」が60.0%で2位、『5%以上増加』の事業所では「新聞・チラシ等」が52.1%で2位となっているが、それ以外はいずれも2位が「知人の紹介等の口コミ」、3位が「新聞・チラシ等」となっている。

■表例：【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】

■表頭：【Q10-3】介護職、看護職の求人方法【施設の求人・雇用実態について】

	合計	ハローワーク (公共職業 安定所)	福祉人材バ ンク・福祉 人材セン ター	大学等養 成機関	求人情報 専門誌等	インターネッ トのホーム ページ	民間職業 紹介所	新聞・チラシ 等	知人の紹介 等口コミ	ナースセン ター	その他	無回答
全体	876 100.0	835 95.3	326 37.2	260 29.7	215 24.5	314 35.8	103 11.8	435 49.7	474 54.1	251 28.7	32 3.7	3 0.3
10%以上増加	25 100.0	24 96.0	8 32.0	7 28.0	10 40.0	15 60.0	2 8.0	11 44.0	14 56.0	7 28.0	-	-
5%以上増加	48 100.0	44 91.7	15 31.3	11 22.9	14 29.2	16 33.3	4 8.3	25 52.1	20 41.7	10 20.8	3 6.3	-
横ばい(+5%)	296 100.0	280 94.6	111 37.5	96 32.4	74 25.0	112 37.8	36 12.2	151 51.0	152 51.4	88 29.7	13 4.4	-
5%以上減少	336 100.0	321 95.5	129 38.4	94 28.0	63 18.8	108 32.1	39 11.6	159 47.3	188 56.0	95 28.3	13 3.9	1 0.3
10%以上減少	136 100.0	134 98.5	51 37.5	42 30.9	46 33.8	54 39.7	16 11.8	66 48.5	78 57.4	41 30.1	3 2.2	-

リハビリテーション職の求人方法について平成17年9月以前から平成18年9月以降の経常利益の推移別に特徴をみると、全体ではハローワークが最も多く、次いで大学等養成機関、知人の紹介等の口コミの順となっているが、経常利益が『10%以上増加』の事業所では「大学等養成機関」が76.0%と最も多く、以下「知人の紹介等の口コミ」(52.0%)、「ハローワーク」(48.0%)の順となっている。なお、リハビリテーション職の求人方法として「ハローワーク」をあげる割合は、経常利益の推移が減少している事業所ほどが高く、「大学等養成機関」をあげる割合は、となっている。経常利益が『10%以上増加』の事業所で76.0%と最も高く、『5%以上増加』の事業所で54.2%と最も低くなっている。

■表例：【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】

■表頭：【Q10-5】リハビリテーション職の求人方法【施設の求人・雇用実態について】

	合計	ハローワーク	福祉人材バ ンク	大学等養成 機	求人情報 専門 誌	インターネッ ト	民間職業 紹介 機	新聞・チラシ 等	知人の紹介 等	その他	無回答
全体	876 100.0	574 65.5	189 21.6	543 62.0	162 18.5	272 31.1	87 9.9	236 26.9	406 46.3	49 5.6	10 1.1
10%以上増加	25 100.0	12 48.0	5 20.0	19 76.0	5 20.0	11 44.0	1 4.0	4 16.0	13 52.0	-	-
5%以上増加	48 100.0	29 60.4	10 20.8	26 54.2	11 22.9	16 33.3	6 12.5	13 27.1	23 47.9	4 8.3	-
横ばい(+5%)	296 100.0	193 65.2	69 23.3	176 59.5	63 21.3	92 31.1	31 10.5	79 26.7	128 43.2	17 5.7	-
5%以上減少	336 100.0	219 65.2	68 20.2	221 65.8	47 14.0	93 27.7	32 9.5	81 24.1	153 45.5	22 6.5	3 0.9
10%以上減少	136 100.0	97 71.3	32 23.5	88 64.7	28 20.6	50 36.8	14 10.3	40 29.4	69 50.7	4 2.9	5 3.7

各職種の採用に特に効果的と思われる求人方法について平成17年9月以前から平成18年9月以降の経常利益の推移別に特徴をみると、経常利益の推移にかかわらず「ハローワーク」をあげる割合が6割～7割と最も高く、2位以下もいずれも「大学等の養成機関」、「知人の紹介等の口コミ」の順となっている。なお、経常利益が『10%以上増加』の事業所で各職種の採用に特に効果的と思われる求人方法として「新聞・チラシ等」をあげる割合が44.0%、「インターネットのホームページ」をあげる割合が28.0%と、他と比較して最も高くなっている。

■表例：【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】

■表頭：【Q10-6】特に効果的だと思われる求人方法(3つ)【施設の求人・雇用実態について】

	合計	ハローワーク (公共職業 安定所)	福祉人材バ ンク・福祉人 材センター	大学等養成 機関	求人情報専 門誌等	インターネット のホームペー ジ	民間職業紹 介所	新聞・チラシ 等	知人の紹介 等口コミ	その他	無回答
全体	876 100.0	609 69.5	172 19.6	445 50.8	113 12.9	192 21.9	76 8.7	264 30.1	422 48.2	21 2.4	15 1.7
10%以上増加	25 100.0	17 68.0	3 12.0	13 52.0	6 24.0	7 28.0	1 4.0	11 44.0	11 44.0	-	-
5%以上増加	48 100.0	35 72.9	11 22.9	22 45.8	7 14.6	12 25.0	4 8.3	13 27.1	19 39.6	1 2.1	-
横ばい(+/-5%)	296 100.0	197 66.6	59 19.9	139 47.0	49 16.6	72 24.3	26 8.8	84 28.4	136 45.9	8 2.7	3 1.0
5%以上減少	336 100.0	245 72.9	68 20.2	186 55.4	27 8.0	63 18.8	30 8.9	107 31.8	175 52.1	10 3.0	3 0.9
10%以上減少	136 100.0	96 70.6	26 19.1	74 54.4	17 12.5	31 22.8	8 5.9	35 25.7	65 47.8	2 1.5	7 5.1

(11) 介護サービス情報の公表制度について

介護サービス情報の公表制度の趣旨の理解について、平成17年9月以前から平成18年9月以降の経常利益の推移別に特徴をみると、経常利益が『5%以上増加』の事業所で「理解した」と答えた割合が75.0%と4分の3を占めたが、『10%以上増加』の事業所では「理解した」割合が60.0%と最も低くなっている。

■表例：【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】
 ■表頭：【Q11-1】事業者自らが、利用者への情報を公表する制度の趣旨の理解度【介護サービス情報の公開制度について】

	合計	理解した	理解できなかった	どちらとも言えない	無回答
全体	876 100.0	614 70.1	85 9.7	167 19.1	10 1.1
10%以上増加	25 100.0	15 60.0	3 12.0	6 24.0	1 4.0
5%以上増加	48 100.0	36 75.0	2 4.2	9 18.8	1 2.1
横ばい(+/-5%)	296 100.0	212 71.6	25 8.4	57 19.3	2 0.7
5%以上減少	336 100.0	232 69.0	39 11.6	63 18.8	2 0.6
10%以上減少	136 100.0	89 65.4	16 11.8	29 21.3	2 1.5

介護サービス情報の公表制度の訪問調査が終了したかについて、平成17年9月以前から平成18年9月以降の経常利益の推移別に特徴をみると、経常利益が『10%以上増加』の事業所で「終了した」と答えた割合が96.0%と最も高く、経常利益が増加傾向の事業所ほど終了した割合が高くなっている。

■表例：【Q8-4】経常利益推移(前年度比)【現在の経営状況等について】
 ■表頭：【Q11-2】介護サービス情報の公表制度の訪問調査は終了したか【介護サービス情報の公開制度について】

	合計	終了した	終了していない	無回答
全体	876 100.0	746 85.2	121 13.8	9 1.0
10%以上増加	25 100.0	24 96.0	1 4.0	-
5%以上増加	48 100.0	42 87.5	5 10.4	1 2.1
横ばい(+/-5%)	296 100.0	252 85.1	41 13.9	3 1.0
5%以上減少	336 100.0	291 86.6	43 12.8	2 0.6
10%以上減少	136 100.0	117 86.0	18 13.2	1 0.7